

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りかな

/5

四 熟語の構成

/6

五 部首

/6

六 対義語

/6

七 書き取り

/16

合計

/55

合格のめやす

39問(7割)

一

線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 憲法について学ぶ。

けんぽう

② 時間を短縮する。

たんしゆく

③ 病院で、けんこうしんだんをうける。

びょういん

④ 家族と楽しく暮らす。

くらす

⑤ けっかを告げる。

つげる

⑥ おじいちゃんに暑中見まいのはがきを書いた。

しよちゅうみまい

⑦ かみが乱れる。

みだれる

⑧ 頭脳を使うゲームをする。

ずのう

⑨ 早ね早おきに努める。

つとめる

二

次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

⑩ こうえんはいえから近い。

ちかい

⑪ みかんを一つください。

ひとつ

⑫ 兄は三年生です。

あに

① 便

9

画

② 五

4

画

③ 朝

12

画

④ 来

7

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① 駅で友だちとわかれる。

別れる

② 花びらがちる。

散る

③ このみちは車がよくとおる。

通る

④ こまった人がたすけをもとめる。

求める

⑤ このランドセルはとてもおもい。

重い

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア～エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの（れい 岩石）

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの（れい 左右）

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの（れい 青空）

エ 下の漢字が「くを」「く」にあたるもの（れい 読書）

① 救助

ア

② 貯金

エ

③ 開幕

エ

④ 採血

エ

⑤ 河川

ア

⑥ 増減

イ

⑤ 力 (ちから) 義務 (ぎむ)

④ 忠実 (ちゅうじつ) 忠 (ちゅう)

③ 心 (こころ) 忘れる (わすれる)

② 続 (つづ) 給食 (きゅうしょく)

① 糸 (いとへん) 休む (やすむ)

五 部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

イ (いんべん) れい

⑥ 勢 (いきおい) い

六 反対の意味のことはを、「」からえらんで漢字で書きましょう。

大きい ⇄ 小さい

「ちよくせつ たんじゅん しりつ さんせい かけつ のうどう」

① 受動 (うどう) ⇄ 能動 (のうどう)

② 複雑 (ふくざ) ⇄ 単純 (たんじゅん)

③ 公立 (くりつ) ⇄ 私立 (しりつ)

④ 反対 (たんだい) ⇄ 賛成 (さんせい)

⑤ 間接 (かんせつ) ⇄ 直接 (ちかっせつ)

⑥ 否決 (ひけつ) ⇄ 可決 (かけつ)

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① お寺におまいるりをする。

参

② 図工のどうぐをじゅんびした。

道具

③ きれいなほしぞらを見上げる。

星空

④ 作業のじゅんじよをまもる。

順序

⑤ れいをあげてせつ明する。

例

⑥ この先生のせんもんは音楽だ。

専門

⑦ まきばでこうまがはねている。

子馬

⑧ こまっている人にしんせつにする。

親切

⑨ 紙をたてにおる。

縦

⑩ 川のみなもとをたずねる。

源

⑪ さむいのでセーターをきる。

着

⑫ あしたのてんきははれです。

天気

⑬ にちじよう生活をたいせつにする。

日常

⑭ せいこうへみちびく。

導

⑮ はっぴようのしりようを作る。

資料

⑯ 会社につとめる。

勤

